

碧 M 企画

健康経営コンサルタント

Smiles invite happiness



Aoi TOPIX

2019.11.13 Vol 7

厚生労働省は 2020 年度から、予防医療への取り組みが不十分な自治体に「罰則」を科す。事業ごとに加減点数を設け、実施率が低い自治体には減点に応じて交付金を減らす。一方で実施率が高い自治体には手厚く交付金を配分する。企業と連携した健康教育など新たな指標もつくる。厚労省と財務省は関連予算枠を今より 5 割増の 1500 億円規模に拡大し、予防医療の強化を促すことが公表されました。今回は社会保障費の削減施策のひとつである「公的保険外事業」についてまとめました。

今回のテーマ

1. 注目が集まる公的保険外事業
2. 次世代ヘルスケア産業の創出に向けたコンセプト
3. 次世代ヘルスケア産業の市場推計
4. 医療・介護事業のイノベーション



1. 注目が集まる公的保険外事業

ヘルスケア分野は、高齢化や健康・医療ニーズの多様化を背景に、公的保険内サービスの充実に加えて、健康増進・生活習慣病予防サービスなどの多様な公的保険外サービスへの期待も高まっています。

政府も公的保険外事業は成長戦略の重要な柱の一つとして、市場や雇用の創出が見込まれる分野と位置づけており、具体的な対応策の検討が喫緊の課題となっています。

具体的には、需要と供給の好循環を生み出す視点に基づき、企業・健保等による健康投資の促進や公的保険外事業である次世代ヘルスケア産業の創出を推進することにあります。

経済産業省は、健康経営推進を図りながら次世代ヘルスケア産業（公的保険外事業）の創出に向け 2014 年 11 月に「事業環境 WG」と「品質評価 WG」を統合し「新事業創出 WG」を再編しました。この「新事業創出 WG」の検討事項は次の通りです。

○健康寿命延伸分野の新たなサービス・製品の実態、利用者のニーズ等を把握し、グレーゾーン解消に係るニーズの類型化を行う。

○類型化を踏まえて対応の方向性を検討し、民間の取組事例（ベストプラクティス）の共有、グレーゾーン解消に関して政府が策定するガイドラインの改善拡充等に向けた提言を行う。

○品質評価・認証に係る国内・海外事例の収集・整理を通じ、品質評価・認証等を導入することで、健康寿命延伸分野のサービス・製品等の利用促進が果たせる領域等を特定する。

○そのうえで、品質評価のための基準の在り方、認証等の仕組みの構築に向けた具体的な認証スキームの検討を行う。

検討事項で注目すべき点は品質評価・認証等の導入です。品質評価・認証等を簡単に説明すると、医療・介護サービスは公的保険サービスで厚生労働省が、安心・安全なサービスを保証するために管理・指導を担っています。次世代ヘルスケア産業の位置づけは、医療・介護に係わるサービスでありながら公的保険外事業であるため、安心・安全なサービス保証を担うための機関を新たに整える必要があり、現在それを担っているのが「新事業創出 WG」と言えるでしょう。つまり現行社会保障制度では将来的に医療・介護を支える社会保障費には限界があり、公的保険外事業で公費負担を軽減する施策のひとつであると考えています。その根拠は次世代ヘルスケア産業の創出に向けたコンセプトにあります。

2. 次世代ヘルスケア産業の創出に向けたコンセプト

経済産業省が考える次世代ヘルスケア産業のコンセプトは次の通りです。

○公的保険外の予防・健康管理サービスの活用を通じて、生活習慣の改善や受診勧奨等を促すことにより、『国民の健康寿命の延伸』と『新産業の創出』を同時に達成し、『あるべき医療費・介護費の実現』につなげる。

○具体的には、①生活習慣病等に関して、「重症化した後の治療」から「予防や早期診断・早期治療」に重点化するとともに、②地域包括ケアシステムと連携した事業（介護予防・生活支援等）に取り組む。

○また、地域において人口減少と医療・介護費増大が進む中、①高齢化に伴う地域の多様な健康ニーズの充足、②農業・観光等の地域産業やスポーツ関連産業等との連携による新産業創出、③産業創出に向けた基盤の整備を実施することにより、「経済活性化」と「あるべき医療費・介護費の実現」につなげる。

経済産業省が目指す次世代ヘルスケア産業の全体像は図1の通りです。

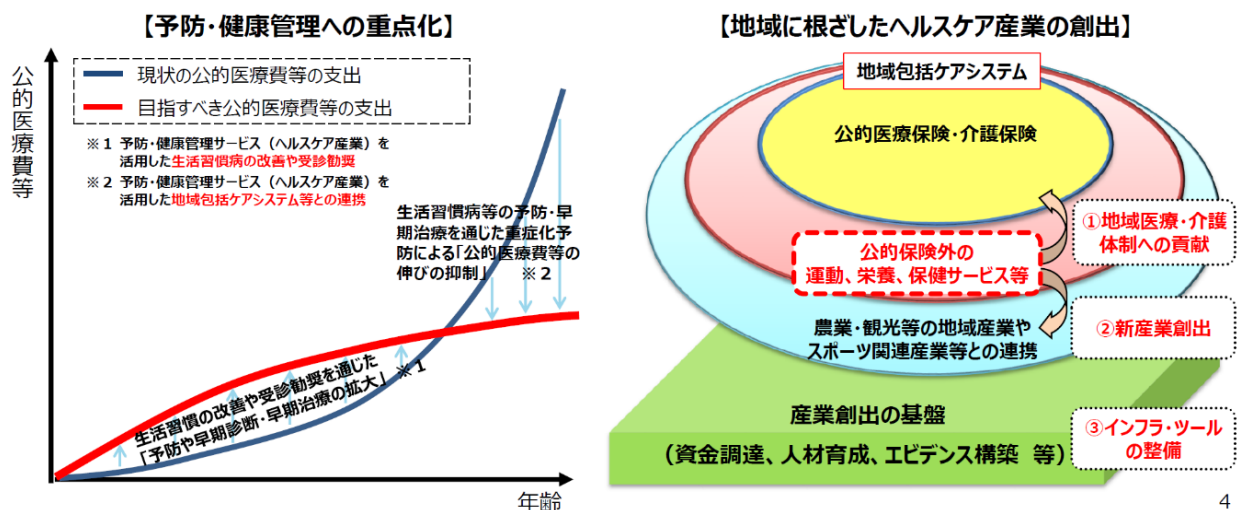


図1. 出典：経済産業省 次世代ヘルスケア産業協議会資料より 2019年4月

3. 次世代ヘルスケア産業の市場推計

経済産業省の調査によると 2016 年のヘルスケア産業市場規模は、約 25 兆円、2025 年には約 33 兆円になると推計されています。ただし、今後、新たに産業化が見込まれる商品やサービス等（例えば健康志向住居や健康関連アドバイスサービス）は含んでいないため、社会的価値がさらに高まりニーズが増えれば市場動向の変化に伴い推計値を上回るでしょう。具体的な市場規模推計は次の図2の通りです。

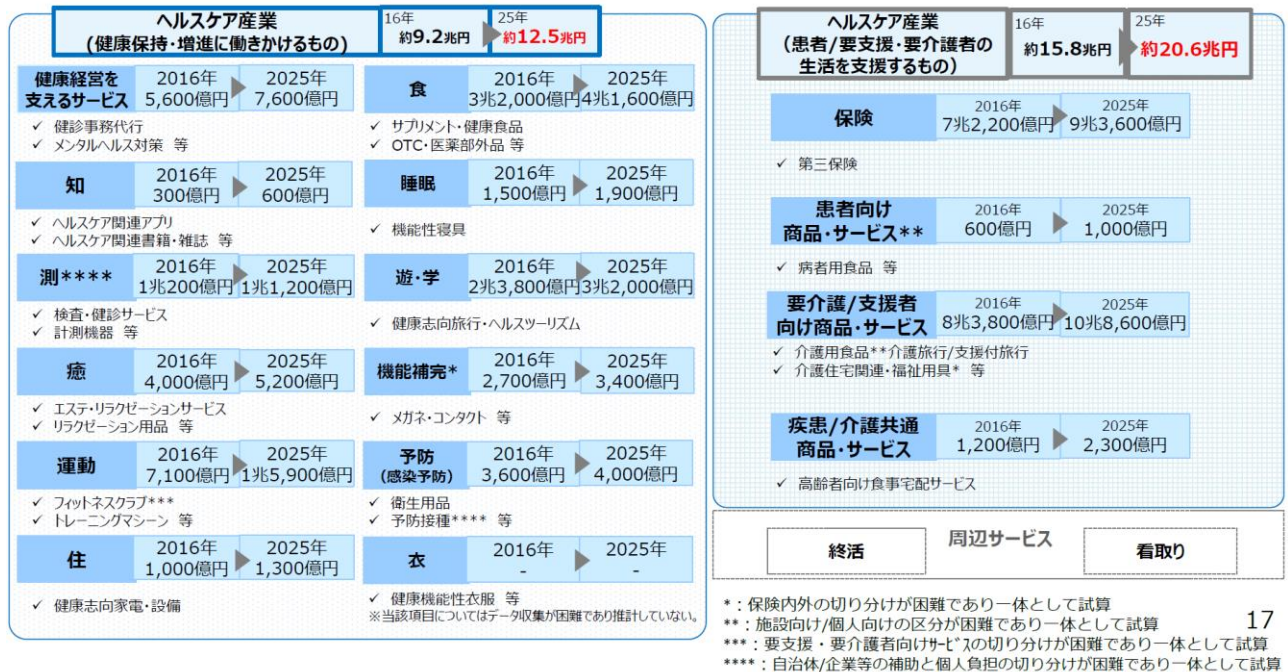


図2. 出典：経済産業省 次世代ヘルスケア産業協議会資料より 2018 年 4 月

4. 医療・介護事業のイノベーション

この次世代ヘルスケア産業の動向を医療機関や介護事業所を運営する経営者はどのように感じているのだろうか。公的保険外事業のチャンスと見てアクションプランを考えているのであれば、医療機関にあるレセプト情報や健診データを活用し民間企業との連携事業がイノベーションの鍵となるだろう。理由は規模の大きい医療機関のデータであればヘルスケア産業を目指した民間企業にとって欠くことの出来ない魅力ある情報だからである。

すでに、徳洲会グループは、傘下にある医療機関や介護施設のデータを中央集中させビッグデータの活用を目指した徳洲会インフォメーションシステム株式会社を設立し管理運営させ徳洲会健康保険組合や全国の健康保険組合などと連携した全国規模の情報共有システムを構築している。

レセプト情報や健診データは、個人情報であるためコンプライアンスやセキュリティの課題があり、ヘルスケア産業を目指した民間企業との連携は慎重に取り組む必要がある。しかし、医療機関や介護事業所にとって、このような保険外事業の展開は、本来事業の安定経営にプラス効果を与えることは間違いないと思われる。

政府の未来投資会議（3 月 20 日）にて、「全世代型社会保障における疾病・介護の予防・健康インセンティブ」について議論されました。そこで安倍晋三首相は、「人生 100 年時代を迎えて病気予防や介護予防の役割が増えている」と述べています。さらに、厚生労働省は今年 10 月に介護の

保険者機能強化推進交付金の強化などインセンティブの一層の活用を促すため、「経済再生と財政健全化の好循環」を目指した社会保障を見直し、医療介護制度の改革を行うため健診情報やレセプトを活用した多剤・重複投薬の是正や糖尿病等の重症化予防、保険者間でのデータ連携・解析等に取り組む保険者を重点的に評価する方向で動いています。具体的には、国から提供されたデータを分析した上で、計画を策定するとともに「介護予防・重度化防止等の目標を設定し、その成果に応じて、健保組合・共済組合は後期高齢者支援金の加算・減算制度で、市町村国保は保険者努力支援制度で成果評価を受けインセンティブ（交付金）が与えられる仕組みです。そこにはペナルティーもあり、成果が得られない場合は、支援金が減額されます。健保組合・共済組合の場合 2020 年度は最大で支援金の 10%減算が課せられます。



以上のことから健康保険に関する社会保障制度の安定運営は、各県や自治体に課せられる枠組みが構築されることになり医療・介護事業のイノベーションのキーワードは、ヘルスデータ活用と健診事業推進を基本に「全世代型社会保障」を目指した取り組みであると言えるでしょう。

まとめ

医療機関や介護事業所が将来的に安定した運営を考えるならば、診療報酬や介護報酬に今後期待することは困難であると感じているでしょう。それは、ここ数年の報酬改定の上げ幅や社会保障費の総額を考えれば理解できるのではないのでしょうか。

毎年この時期になると医療費負担の論議がヒートアップし、公的負担を安定させる医師会や薬剤師会、歯科医師会と公的負担の削減を迫る経団連や連合が綱引きを始めます。ここ数年で両者に大きな変化を見せているのが「コラボヘルス事業」の推進です。ここでは厚生労働省と経済産業省が省庁の垣根を越え共に事業の推進を論じ、その横を両者が同席して意見しながら政府の施策を進めています。

「木を見て森を見ず」と言うことわざがあるが、医療介護費用の財源に関する社会的問題の本質に誰が声を上げるのか？社会保障費を巡る両者のバトルで将来の働く世代の負担をどのように考え「社会保障制度」の安定運営を図るのか？企業の利害や思惑で論議するのではなく、個人的な見解としては、「政府良し、企業良し、国民良し、をもって三方良しとする施策を論じて欲しい」と心から願っています。

※グレーゾーンとは医療行為やその他法規制を受ける行為と保険外サービスであるヘルスケア事業活動の関係が不明確であることを言います。

碧 M 企画の基本サービス

産業医や安全衛生委員会と連携して、従業員のヘルスケアサポートを以下のサービス内容で提供します。

1. 職場内巡視
2. 健康、介護、育児相談
3. 安全衛生委員会参加
4. ヘルスケアの情報提供



碧 M 企画

代表：渡嘉敷 忠 産業看護職（看護師）

健康経営アドバイザー、ストレスチェック実施者

電話：080-9851-1569

URL: <https://aoi-mk.jimdofree.com/>